



精神障害者を支援するボランティア養成講座

友だち、家族、知人…、私たちの周りには「こころの病気」を抱えながら地域で生活している方がたくさんいます。まずは、こころの病気を理解し、ボランティアで何ができるのか一緒に考えてみませんか。

	日時	内容	講師
①	10/11 (木) 10:00~12:00	こころに病気を持つ人への関わり方	地域生活支援センター モルゲンロート 所長 垣中 友子 氏、メンバーの方
②	10/18 (木) 10:00~12:00	こころの病気の理解について	横田メンタルクリニック 院長 横田 則夫 氏
③	10/19,22,23,24 ※時間は体験先によって異なります。	施設体験～利用者との交流～ (体験先選択制)	東区内の社会復帰施設などの見学 (はぐくみの里、スマイル中山、きつつき第三作業所)
④	10/25 (木) 10:00~12:00	まとめ、座談会 ボランティア活動について	東区社会福祉協議会 ボランティアコーディネーター

会場：東区総合福祉センター 4階 ボランティア研修室
 対象：精神障害者の支援活動に関心がある方
 参加費：無料
 定員：30人（※事前申し込みが必要です）

共催：東区保健福祉課
 東区社会福祉協議会
 備考：「施設体験」の日程については、申込後に調整します。

東区ボランティア活動情報紙

みちしお



平成24年9月152号

<編集・発行>

社会福祉法人 広島市東区社会福祉協議会
東区ボランティアセンター

〒732-8510 広島市東区東蟹屋町9-34
東区総合福祉センター4階
TEL (082)263-8443
FAX (082)264-9254



E-mail: higashi@shakyohiroshima-city.or.jp
http://www.shakyo-hiroshima.jp/higashi/

生活お役立ち研修 東区てんこもり講座

ボランティア活動で「役に立つ&楽しい!」テーマをてんこもりにした講座です。ボランティアだけでなく、毎日のいろいろな場面で役に立つ「コツ」も満載です。

『笑顔で楽しく1.2.3!!』 ～レクリエーションあれこれ～

日時：平成24年9月28日(金)
10:00~12:00

会場：東区総合福祉センター
3階 大会議室
内容：座ってできるレク、動きのあるレクなど。
子どもから高齢者まで楽しめるレクリエーションのヒントがてんこもり!

講師：ひろしまレクリエーション協会
副会長 山野 節子 氏

参加対象：東区ボランティアグループ連絡会
会員および興味のある方

募集人数：先着40人

持参物：遊び心! 元気! やる気!
飲み物

※動きやすい服装でお越しください

主催：東区ボランティアグループ連絡会

共催：東区社会福祉協議会



ボランティアステップアップ講座

『障害について』

～発達障害の理解～

「発達障害ってどんなもの?」その特性を理解しながら、スムーズなコミュニケーションのポイントなどを考えてみましょう。

日時：平成24年10月1日(月)
10:00~12:00

会場：東区総合福祉センター
4階 ボランティア研修室

内容：発達障害者の特性、関わり方など
講師：子ども療育センター 地域支援室
指導員 鈴木 秀穂 氏

主催：東区社会福祉協議会
共催：東区タイムボランティアふれあい

～今後の開催予定～

★平成25年1月21日(月)「ガンバルーン体操」

★平成25年3月4日(月)
「元気にボランティアをするために」

～子育て支援の現場から～

時間：10:00~12:00
会場：東区総合福祉センター

<各講座の申込・問合せ先>

東区社会福祉協議会
TEL: 263-8443/FAX: 264-9254

お知らせ

大和証券 福祉財団 『第19回ボランティア活動助成』

応募資格：ボランティア活動を目的とした団体・グループ、学生・若者のボランティア活動も積極的に支援します。(申込に際しては、市区社会福祉協議会・共同募金会の推薦必須)

応募課題：特に在宅老人、障がい児・者、児童問題等に対するボランティア活動

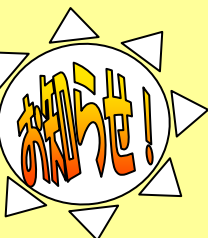
助成金：上限30万円(総額1,500万円)

助成対象期間：平成25年1月~12月の活動に対して助成

応募締切：平成24年9月15日(木)(当日消印有効)

申込書請求：財団ホームページからダウンロード可

申込書送付先：公益財団法人 大和証券福祉財団
〒104-0031 東京都中央区京橋1-2-1 大和八重洲ビル
TEL: 03-5555-4640 / FAX: 03-5202-2014



“ちゃいちゃいまつり”日程決定!!

昨年度、名称を改め復活した“ちゃいちゃいまつり”。年度末最後を飾るイベントです。東区のボランティアグループ、障害児者団体、作業所などが力を合わせ、楽しいお祭りを企画しています。お楽しみに~!

日時：平成25年3月24日(日) 会場：東区総合福祉センター

掲載記事に関するご意見・ご感想、各講座などへの参加申込につきましては、東区社会福祉協議会までお問合せください。(TEL: 263-8443 / FAX: 264-9254)

※ 東区総合福祉センターへお越しの際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

東区夏休み 「ちょっと」 福祉体験 スクール 2012

8/1～10、恒例の福祉体験スクールには、真夏のうだるような暑さにも関わらず、中学生1年生から大学生3年生までの女子ばかり14人が集まり、ほんわかムードで行われました。

事前研修では、レクリエーション、車イス体験、視覚障害者の手引き・要約筆記・手話体験、障害のある子どもたちとのミニ運動会など、実際に体を使っての体験。その合間に、高齢者・障害（視覚・聴覚・知的・精神障害）・保育園、被災地ボランティアについてのお話を聞くという、いつもながらハードスケジュールの3日間でした。どれも真剣に取り組み、体験する度に少しずつ変化している彼女たちを見ていると「やっぱりヤンボラはいいね！」と実感した夏でした。



↑車イスで段差がなかなか超えられず苦戦しました。
(車いす体験にて)

川柳大賞 金賞受賞作品
まかさされた
背中
の重みを支える手
(車いす体験にて)

金

川柳大賞 銀賞受賞作品
言葉では
伝わらぬ
気持ち
心から
(障害児
デイサービス
施設体験にて)

銀



→受講生は保育園の子ともたちに大人気。保育士さんの大変さも身にしました。
(保育園にて)

川柳大賞 銅賞受賞作品
心も視覚も一つです
(視覚障害者手引き体験にて)

銅

↑視覚障害者手引き体験は緊張のあまり、腕が硬直していました。「町で白杖を持っている人が困っていたら声をかけたい！」という心強い感想多数!

…コーディネーターのつぶやき…
＜福祉現場体験の視察にて＞
作業所が出店する地域の夏祭りのお手伝いに参加した受講生。最初は緊張のためか無言＆無表情でとてもつまらなそうに見えました。でも時間が経つにつれて、はじける笑顔と大声でお店の呼び込みをしている楽しそうな姿!! 暑さも忘れるほど感激した夏の夜でした。



→ヒシヒシヨになりながら車イスをきれいに洗いました。使われる方もきっと喜ばれていますね。
(特別養護老人ホームにて)

実習生レポート



東区障害児親子教室 ちやいちゃいくらぶ

牧場見学モーモーバスツアー 「牛にさわったよぉ〜」

8/22、障害児親子教室のバスツアーに参加させていただきました。この日は久保アグリファームと、湯来交流体験センターへ行きました。

子どもたちはみんな元気に牛やウサギと触れ合ったり、バター作り体験をしたりしていました。みんな自分で作ったバターをおいしそうに食べていました。やはり、自分で作って食べるバターは最高ですね! また、川遊びをして楽しんでた子もいました。びしょ濡れになるハプニングもありましたが、それも夏の思い出になったのではないのでしょうか…。

こういったイベントを通して、同じ悩みを抱える人たちのつながりも出来るのかなと感じました。また、大型バスに乗ってどこかへ行く機会はなかなかないので、こういったイベントで普段出来ない体験もできるのだと思いました。私も久しぶりの遠足気分です楽しむことができました! 社協の皆さん、ボランティアの皆さん、参加された皆さん、ありがとうございました。
県立広島大学3年 上岡 加奈



牛にエサもあげました。とっても人懐っこい牛たちです!

東区てんこもり講座

「折り紙って盛り上がる〜!」

実習生レポート



8/28、「東区てんこもり講座〜季節の折り紙〜」で折り紙の折り方を教えるボランティアに参加させていただきました。

今回は子猫ともみじのリースを作りました。私は折り紙が苦手な鶴も全く折れなかったのですが、3日前から猛特訓を行い、猫の顔と胴体、もみじを折れるようになって本番を迎えることができました。

参加者は東区の手話サークルや手芸サークル、点訳サークルなどのボランティアグループに所属している高齢者の方が多く、折り紙のボランティアの方はあちこちで折り方を教えるのに奮闘していました。

会場内は賑やかで周りで会話を楽しみながら折り紙を折る方もいれば、どんどん先の工程に行く方、周りに折り方を教える方など様々でした。



特訓の甲斐があり、上手に教えられました。

最後には、自分たちで作った猫やもみじを周りに見せ合ったり、折り方のお手本を今後のサロン活動やボランティア活動などで役立てるために持ち帰りたい方が多くいたため、じゃんけん大会が行われるなど大変盛り上がりしました。

私は今回の講座を通して、他のボランティアグループが繋がっていく場面を見ることができたのではと感じました。また、「今度は他のものを教えていただきたい」という方が多く、今後どのような折り紙を作っていくのか期待が膨らみます。

参加者のみなさん、講師・ボランティアの方々、東区社協職員の皆さん、ありがとうございました。

広島国際大学3年 山口 恭平